

裏路地探険

城下町出石から南へ約10分、清流が流れる奥山溪谷沿いに車を走らせると、床尾山とじのわんの山ろくにひっそりと佇む奥山集落が見えてくる。

豊岡市の最南部、朝来市との境に位置し、北近畿豊岡道「和田山IC」まで約20分。市街地から遠く離れていないにも関わらず、まるで秘境ともいえるのんびりとした山里の風情が残っている。

かつては金山町として栄えたという奥山地区。集落の西にある登山道は金山跡へ通じ、今でも6カ所ほどの坑口跡が確認されている。

その歴史は古く、慶長17年（1612）、時の出石藩主・小出吉英公よしひでが奥山金山として開坑し、金の他に銀や銅なども採鉱されたという。大正末期からはほとんど採鉱されることもなく、昭和58年に廃坑となった。



平成26年3月に竣工した交流拠点施設「一輪亭」。元は蚕を飼っていた古民家を改修しており、土間は吹き抜けになっている。いりや厨房などがあり、今後は一般向けに会合などの活用のほか、ほたる祭りなどイベントの拠点施設として活用される。



集落の氏神である「徳神社（左）」。周囲は鎮守の森として巨木が立ち並ぶ。かつて秋祭りには、神社から階段下の境内にもちまきが行われていた。当時の写真が「一輪亭」に飾られている。



徳神社の参道にある「なんじゃもんじゃの木」は樹齢200年を越える御神木。巨木の正体はカゴの木で、幹の間からはツバキが生えている。ツバキを抱きかかえるようにそびえ立つことから（左）、「縁結びの木」として信仰がある。

「立町千軒」と江戸時代に栄えた金山の村
山あいひっそりと佇み、静かな時間が流れる
ほたるが乱舞する清流沿いの山村を歩く

しかし江戸時代初期には活発に採鉱されていたそうで、鉱山跡周辺の地名には「立町千軒」と往事の言い伝えが残り、たくさんのお鉱夫が住んでいたとされる。

「一番大きな坑口跡が、平成16年の台風23号により土砂で埋まってしまったが、平成24年、延べ40人のボランティアの協力によって再び、坑道に入れるようになった。坑跡には立坑やはしごなどが当時のままの姿で残っており、今後、村おこしの目玉として活用していきたい」と話すのは、案内役の徳網武男とくあみ たけお区長。

大正期には40戸近くあった家々も、今では7戸にまで減少した。まさに廃村の危機にある現状だが、平成23年からは県が推進する「小規模集落元氣作戦」のモデル集落に選定され、集落を離れた奥山出身者も地域づくりに関われるよう



別宮の棚田と氷ノ山

たんぎん カードローン
SPEED POCKET PLUS
スピードポケットプラス

ご来店不要

スピード審査

返済用口座不要

詳しくは当行ホームページまたは窓口までお問い合わせください。

但馬銀行
TAJIMA BANK



集落の中央を流れる奥山川の清流。6月はほとるの幻想的な舞が見られる。

茗荷谷はかつて忍者が住み、出石の城下町に出てからかい半分で、藩士に勝負を挑んだという伝承が残る。現在は城下町に移った本覚寺の跡(寺屋敷)や住居跡が残っている。

忍者が住んでいたと伝わる茗荷谷・東床尾山へ続く

かつてこの辺りに村人で作った水力発電があった



一輪亭の土蔵は出石らしい赤壁。中にはいろいろがあり、大人数で利用できる。



山里の暮らしを体験できる場として、平成25年にボランティアにより作られた「炭焼き窯」。



移住者のための滞在型住宅「奥山ほとるビレッジ」。年間契約(賃料・管理費)で、田舎暮らし体験ができる。2棟が先行して建てられ、来年もう2棟が整備予定。※詳細は事務局(徳網建設内) 0796-52-3259か、webで(<http://www.okuyama-kanko.com>)。



一輪亭の前に残る「川いと」へ続く階段。かつてはここで洗濯や洗い物などが行われていた。



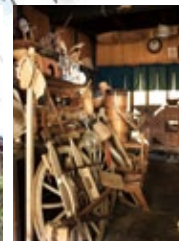
集落の中央にある地蔵堂は、但馬六十六地蔵尊めぐりの66番目、打ち納めの礼所である。柔和できれいな顔のお地蔵さん。地蔵盆に大きな数珠を回す「数珠回し」の行事が行われる。



復活した金山跡



地域活性化のため、Uターン者が始めた「手打ち蕎麦 剣」。店内には古い生活道具が展示されているほか、忍者の里にちなんで手裏剣投げなどの体験ができる。※土、日、正月、GW、盆営業 / 10～17時。TEL.0796-52-3567



●皆さんも「T2 裏路地探検」に参加してみませんか!!

平成26年7月12日(土)10:00~12:00

「金山町の面影を訪ねて」養父市中瀬

*上記実施日の10日前までに、18ページに掲載の但馬の情報誌「T2」編集部まで、住所・氏名・年齢・電話番号・「T2 裏路地参加希望」とお書きの上、ハガキで申し込みください。開催当日は午前中、現地集合・現地解散となります。申込締切後、参加ご希望の方へ郵送にて案内を送付します。

に「奥山観光ほとるの郷」を発足させ、地域活性化に取り組んでいる。今年、交流拠点となる古民家を再生した「二輪亭」と、移住者を呼び込む滞在型住宅「奥山ほとるビレッジ」がオープンした。

また、奥山を「もっと知ってもらいたい、好きになってもらいたい」との思いから、「ファン倶楽部」を発足させた。入会・年会費は無料で、交流施設の優待利用やイベント情報の発信、出石の観光施設の割引といった特典付きだ。

「子どもの遊び声が聞きたい」と、集落の活性化に挑む奥山の人々。6月21日には33回目を迎える恒例の「ほとる祭り」が開催される。時間が止まったような空間が広がる静かな山村へ、足を運んでみてはいかがだろうか。

ARを取り込んで

動画の見れる
名刺・パンフレットを
つくりませんか。

●お問い合わせは
岩見印刷株式会社
〒669-5321 兵庫県豊岡市日高町土居67-1
☎0796-42-1200

おまじない動画見れます。
この写真にかざしてね!

group
Create with your heart
IWAMI PRINTING Co., Ltd.

営業部
橋本悠也

E-mail: hashimoto@iwami-hidaka.co.jp
本社 / 兵庫県豊岡市日高町土居67-1 〒669-5321
TEL(0796)42-1200(代) FAX(0796)42-1236

ダウンロードしてください

junaio アプリ

〈AR 操作方法〉

- 1 スマートフォンやiPadで左のQRコードからjunaioアプリをダウンロードしてください。(無料)
- 2 ダウンロード後junaioを立ち上げ、画面右上のscanをタッチし、もう1度左のQRコードを読み込んでください。(ピロリロと音がすればスキャン完了)
- 3 そのまま左の画像にスマホをかざしてください。動画が写し出されます。(少し時間がかかるかも…チャットがまんして待ってね)

●名刺・パンフレット・ポスター等、印刷物にARを取り込んで、あなたのお店・会社をPRしませんか?